



メール マガジン版 音楽の世界

第14号 日本音楽舞踊会議 (CMDJ) 2009年4月6日(月)発行

The CONFERENCE of MUSIC and DANCE, JAPAN

〒169-0075 新宿区高田馬場 4-1-6 寿美ビル 305号 TEL&FAX 03-3369-7496

<http://www5c.biglobe.ne.jp/~onbukai/> E-mail: onbukai@mua.biglobe.ne.jp

■メールマガジン版『音楽の世界』第14号 (Fresh Concert 特集号について)

日本音楽舞踊会議 電子出版部長：中島洋一

昨年9月に発行しました第13号から、6ヶ月半振りに、メールマガジン版『音楽の世界』を発行いたします。

今回は“Fresh Concert”の第7回目の開催にちなんで、“Fresh Concert”特集号といたします。

なお、掲載記事の一部は、印刷版『音楽の世界』2008年4/5月合併号と重複します。

ところで、今回は、前回同様、主に私の手によって編集いたしました。次回以降は読者の皆様から広く原稿を募集し、コンサート以外のテーマも取り扱うようにしたいと思います。ご期待下さい。

(メールマガジン版『音楽の世界』編集責任者 中島洋一)

メールの宛先：中島洋一 yoichi_n@wa2.so-net.ne.jp

☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆

♣ メールマガジン版 『音楽の世界』第14号の内容 ♣

- | | | |
|-------------------------------------|-------|------|
| 1) 音楽家と政治、社会 | 中島 洋一 | P. 2 |
| 2) Fresh Concert CMDJ 2009 挨拶とプログラム | | P. 5 |
| 3) Fresh Concert CMDJ 2008 の出演者に訊く | | P. 7 |
| 4) 過去開催の Fresh Concert の出演者と演奏曲目 | | P.16 |
| 5) 4月～5月の日本音楽舞踊会議関係のコンサート情報 | | P.22 |
| 6) 編集後記 | | P.23 |

*

+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆*+★*+☆

音楽家と政治、社会 中島 洋一

今年もフレッシュコンサートの季節を迎えました。今世界は昨年の第4半期に勃発したアメリカの金融危機が引き金になり、前世紀の世界大恐慌に匹敵するのではないかと謂われるほどの大不況の最中にあります。こういう状況の中では、音楽家が芸術活動を行くことは、極めて困難なことであります。人は単に食うことを目的として生きている動物ではないでしょう。しかし、食うことが出来なければ、生きてゆくことが出来ず、芸術活動も何も出来ません。食うことが目的でないにしろ、生活の基盤が壊れそうになれば、まず、人々は、その基盤の確保を優先しようとするでしょうから、政治も生活優先の政策に傾きます。そういう中で、我々音楽家の活動は、やりにくくなります。

しかし、芸術が人間によって生み出されるものである限り、その時代の政治、社会と無関係に存在する筈はありません。芸術家達は、その時代、社会と闘い、そしてある時には翻弄され、優れた芸術を生み出して来たのです。

芸術作品を演奏する若い人達に、それを生み出して来た人達が、どのように社会と係わり合いを持って生きていたのか、興味を抱き考えていただくきっかけとなればと思い、この文を書くことにしました。私は、歴史学者でも音楽学者でもありません。芸術創造に係わる者の端くれとして、芸術家達の生き様について、興味を持っているのです。従って、記述内容は必ずしも音楽史的に正確ではなく、私の勝手な想像で書いている部分も多いかと思います。それをどのように修正し、埋め合わせて行くかは、読者の方々にお任せします。

優れた芸術家は人間に対して強い関心と深い洞察力を持つものです。それはとりもなおさず、人間が織りなす社会、歴史、政治に対して高い関心と、鋭い批判力をもつことを意味していると言っていいでしょう。芸術家は常に精神、そして創造の自由を求めますので、それはしばしば、現実の政治、社会体制と対立することになります。その理由は、過去の歴史を振り返ると、それらが、その時代の政治によって抑圧されることがしばしばあったからです。従って芸術家はどちらかというと、既成の政治体制に順応するより、反体制的な言動、行動をとりやすいといえましょう。

例えば、ヴァーグナーは1848年に、フランス2月革命がドレスデンに飛び火し1849年に革命運動が起こると、それに荷担し逮捕状まで出されています。一方、貴族嫌いで共和主義者だったベートーヴェンも、ウィーン会議以降の王政復古時代には、危険人物とみなされ、権力側からマークされていました。最初はウィーンでの初演を諦めていた『第9交響曲』でしたが、ウィーンの音楽愛好者達からの強い要請があり、ウィーンで初演することになりました。しかし、第4楽章の合唱の詩「歓喜に寄せて」のもとになったシラーの原詩[自由讃歌]が、自由を賛美する詩であり、権力側からの演奏妨害を受ける危険性があると感じたベートーヴェンの執事が、演奏会の広報を出す際、詩については一切伏せたという逸話が残っています。

芸術家の中でも言葉で思想を表現する文学者の場合、革命運動の精神的支柱になったり、場合によっては政治家になったりする例も少なくありません。文学者が政治家になった例としては、ヴァイマル公国の宰相となったドイツの大詩人ゲーテ、最近では、フランスの文化相だった、アンドレ・マルローなどがあります。我が国でも東京都知事になった石原慎太郎氏など、色々例がありそうです。しかし、音楽家の場合は、パデルフスキーのように、ポーランドの首相になった人物もいますが、これは極めて

希なケースでしょう。では、音楽史上に大きな足跡を残した大音楽家の場合はどうでしょうか？歌劇作曲家ジョセッペ・ヴェルディが国会議員になったことを知る人は、結構多いかもしれません。

フランス2月革命は、自由主義運動、民族主義運動の大きな波となり、ヨーロッパ各地に伝搬します。それは、ウィーンにも広がり、ナポレオン失脚後に開かれたウィーン会議の立役者であり、その後反動的な王政復古の政治を築き、ベートーヴェンが間違いなく嫌っていたと思われる宰相メッテルニヒを失脚に追い込みます。そして、短い混乱期を経て、あのフランツ・ヨーゼフ1世の長い統治時代に引き継がれることとなります。また、この波は北イタリアにも伝搬し、1848年に支配国オーストリアに対してミラノが蜂起し市街戦が起こります。その時、息子を市街戦に送り、小国割拠状態にあったイタリアの各国王にミラノ支援を呼び掛け、独立運動の精神的支柱となったのが、文学者であり、小説『婚約者』の著者であった文学者マンゾーニです。

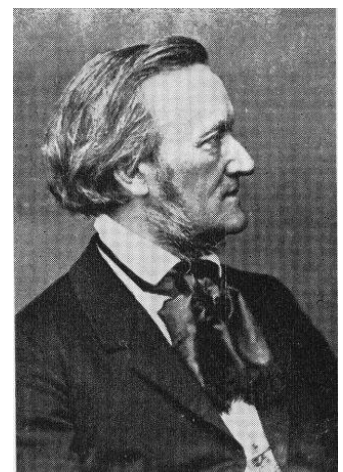


ヴェルディ

ヴェルディは、青年時代から彼を深く敬愛しており、1873年にマンゾーニが没した際、彼を追悼するために、あの有名な『レクイエム』を書いています。このミラノ蜂起は失敗に終わりますが、それは、イタリア人の愛国心と民族意識を刺激し、イタリア独立運動と統一運動は年を追うごとに高まり、さすがのフランツ・ヨーゼフ1世も抑えることが出来なくなります。そしてサルディニア王国のエマヌエーレ2世と首相のカヴァール・の巧みな政略によって、1861年にイタリア王国が成立します。ヴェルディの音楽は1940年頃からイタリアの統一を望む民衆に熱狂的に迎えられるよう

うになったようで、特に歌劇『ナブッコ』の合唱曲「行け、わが思いよ、金色の翼ののって」は、当時イタリア中で愛唱されたそうです。この曲は、今でもメロディーを聴けばすぐ思い出せるほどよく知られた曲で、オペラ合唱曲集のCDには大体収録されておりますので、聴いてみてください。またヴェルディ (Verdi) の頭文字は、[Vittorio Emanuele Re D'Italia] (サルディニア王ヴィットリオ・エマヌエーレを讃えて) となりますので、民衆は[Viva Verdi] と叫び、ヴェルディを愛国運動の象徴として歓迎したのであります。イタリア王国設立の立役者だった首相カヴァールが、ヴェルディを国会議員に推挙したのも、その人気にあやかろうとした魂胆があったからかも知れません。

しかし、ヴェルディは国家主義的愛国運動を素直に受け入れるほど単純な人物だったとは思えません。『アイダ』は、国に対する忠誠心と、恋人への愛の狭間で悩む男女を描いていますし、『オテロ』では、肌の違いからくるコンプレックスから最愛の妻を手にかけてしまう將軍を描いています。歌劇『仮面舞踏会』では、側近の妻との色恋沙汰がもとで、暗殺される権力者が描かれていますが、史実では、国家勢力拡張のため、高い税を課し、戦争ばかりしていたスウェーデン国王グスタフ三世の政治に対して不満を持った反対派が仮面舞踏会の期を狙って暗殺したというのが真相であり、ヴェルディも史実は知っていたものと思われます。人間の強さ、弱さを深く鋭く凝視できる資質を備えていた彼は、国家の名の下で行われる行為の残虐さを見抜いていたのではないかと想像します。



ヴァーグナー

一方、1849 年革命に参加し逮捕状を出されたヴァーグナーは、バイエルンのルートヴィヒ 2 世という自身の芸術の崇拝者の庇護を得て、バイロイトに自分のための専用劇場まで創らせます。以下は、カロッサの小説からの引用であり、虚構かもしれませんが、ヴァーグナーはルートヴィヒ 2 世に対して、馬車の乗車台に片足を上げ、煙草を吹かしながら[おい、お前]と呼び掛けたそうです。ヴァーグナーは政治家にはなりませんでしたが、自分の芸術によって国王を跪かせるほどの力を持ったのです。世間的に見れば大成功し、幸福の絶頂にあったように見えますが、はたして、心の深い部分ではどうだったのでしょうか。繊細で鋭敏な感性と、深い思索力をもつ芸術家なら、自己を主張し、正当化しようという欲求が強ければ強いほど、その反面強い自己懷疑、自己否定にとらわれやすいものでしょう。私には、彼は作品において、4 時間もかけて自我破棄（トリスタンとイゾルデ）し、4 時間もかけて自己否定（パルジファル）しているようにみえます。また、彼の生み出した作品が、社会的に成功し得意になっているような人間が描く浅薄で安易な芸術ではなく、深い苦悩とそこからの浄化を希う芸術だからこそ、鑑賞者の魂の底に響く力を持つのではないのでしょうか。



ルートヴィヒ 2 世

またこれは蛇足かもしれませんが、ヨーロッパの歴史を知る上で興味深いことなので、付け加えます。北イタリア独立戦争の相手国は、フランツ・ヨーゼフのハプスブルク家ですが、フランツの妻、王妃エリザベートはバイエルンの出で、ヴァーグナーのパトロンだったルートヴィヒ 2 世と最も仲が良かった親族です。ヴァーグナーの庇護者と、ヴェルディの敵対者が妙なところで繋がっているというのも、狭いヨーロッパの中での出来事です。そんな不思議なことではないのかもしれませんが、人間が様々に絡み合い、歴史が作られる、そして、その絡み合いの中で音楽家も生きていて、芸術活動をし、芸術作品を生み出して来たのだということを改めて認識させられることではないのでしょうか？そんな話しは、遠い過去のヨーロッパのことで、我々日本人とは関係ないと思っている読者諸氏に、蛇足の蛇足を付け加えさせていただきます。

ヴェルディやヴァグナーが活躍し、オーストリア周辺がフランツ・ヨーゼフの統治下にあった頃、オーストリアの貴族に嫁ぎ、黒髪の伯爵夫人と謂われた日本女性がいました。クーデンホフ光子（旧姓、青山光子）です。彼女の晩年、オーストリアは第一次世界大戦において、光子の母国である日本を含む連合国と戦い敗れ、他のオーストリアの貴族とともに没落して行きます。しかし、彼女にはリヒャルト・ニコラウスという息子がおりました。日本名を青山栄次郎といいます。そして彼こそ、汎ヨーロッパ主義を提唱し、現在の欧州連合構想の先駆けとなった基本構想を生み出した人物なのです。そのため彼は「EU の父」と呼ばれています。19 世紀後半以降になると、我が国も世界の歴史に絡むようになります。そして、色々な文化、そして人間が絡み社会がつくられ、また芸術も生み出されて行くのです。今回の[フレッシュコンサート]に出演する皆様も、小さい殻に綴じ込まず、広い視野に立って社会、歴史、文化をみつめ、そこに生きる人間の生き様に、深い関心と興味を抱きながら、自分の芸術を研いて行って欲しいと思います。そうです、貴方方も、かつてのヴァーグナーやヴェルディがそうだったように、人間社会に生き、ある時にはそれと折り合い、ある時には闘いながら芸術生活を送って行くのす。



王妃エリザベート

“Fresh Concert”- GMDJ 2009 -

～より豊かな音楽の未来をめざして～

2009年4月8日（水） 18:30 開演

すみだトリフォニーホール 小ホール

主催：日本音楽舞踊会議／月刊『音楽の世界』

《ごあいさつ》

一旦持ち直したかに見えた我が国の経済も、世界的な大不況の波をかぶり、経済格差が拡大し、それぞれの生活基盤を確保するだけでも困難な時代になって来ておりますが、そういう状況の下で音楽活動が続けて行くことは、容易ならざることでもあります。厳しい経済、社会情勢のもとで、才能、可能性を秘めながらも、音大などを卒業した後、経済的な理由等でステージから遠ざかり、折角の才能を開花させることなく終わってしまう音楽家の卵達が増えて行くことが懸念されますが、そのような時代だからこそ、若い人達に無理なくステージに立てる場を少しでも提供し、若い才能を発掘、育成することも、長い歴史を持つ音楽文化団体としての本会が果たすべき社会的、文化的使命の一つと考え、2003年度から毎年3月下旬～4月上旬に『Fresh concert』を企画してまいりましたが、今回はその第7回目にあたります。

本年度は、16人の若い音楽家達を世に送り出します。伴奏者を含めると計21人の方々が、今回のステージに立ちます。出演者は大学院または大学を卒業した人達为中心ですが、現役の音大生も混じっており、それぞれの音楽的キャリアには多少の差があります。しかし、将来性豊かな人達が多く、参加者全員がこのコンサートを目指して研鑽に励んでまいりましたので、必ず、若々しい熱意がこもった好演奏をもって、聴衆の皆様方のご期待に答えることができるものと信じております。

昨今の厳しい環境のもと、音楽家として飛び立って行こうと懸命に努力している若い音楽家達を励まし、勇気づけるためにも、そして我が国の音楽状況を活性化させるためにも、皆様方の惜しみない御支援とご声援をお願いするとともに、これからの彼らの活躍を暖かく見守り続けていただきたいと存じます。

日本音楽舞踊会議

代表理事

助川 敏弥、深沢 亮子

理事長

戸引 小夜子

公演局長

北條 直彦

コンサート実行委員長

中島 洋一

“Fresh Concert” — CMDJ 2009 — ～より豊かな音楽の未来をめざして～

高橋 亜侑美／岩下 真菜（2台のピアノによる二重奏）

インファンテ 「アンダルシア舞曲」
M.Infante Danses andalouses

小木曾 実奈（ソプラノ）

ピアノ伴奏：森田 真帆

フォーレ 『ある日の詩』 より
1 めぐり逢い 2 いつまでも 3 さよなら
G.Fauré 『Poème d'un jour』
1 Rencontre 2 Toujours 3 Adieu

中山 弘一（テノール）

ピアノ伴奏：白取 晃司

デュパルク “悲しき歌”
H.Duparc "Chanson triste"
グノー 歌劇「ファウスト」より “門出を前に”
C.Gounod [FAUST] “Avant de quitter ces lieux”

小山 佳美（ピアノ）

野平一郎 響きの歩み
I.Nodaira Pas de resonance
西村朗 星の鏡
A.Nishimura MIRROR OF STAR

佐々木 寿子（ソプラノ）

ピアノ伴奏：遠藤 圭一郎

アーン 「クロリス」、「雅なる宴」
R.Hahn "A Chloris"、“Fêtes Galantes”
別宮貞雄 「さくら横丁」

----- 休憩 -----

工藤 槇子(P)／大羽由希子(Vn)／花澤春香(Vc)（ピアノ三重奏）

ショスタコービッチ ピアノ三重奏曲 第二番 作品 67 第三楽章、第四楽章
D.Shostakovich Piano Torio No.2 Op.67 3-rd mov.& 4 -th mov.

吉水 知草（ソプラノ）

ピアノ伴奏：森田 真帆

中田喜直 「ゆく春」
グノー 歌劇『ファウスト』より「宝石の歌」
C.Gounod [Faust] "Air des bijoux"

大澤知代 (Sop.Sax.) / 熊谷枝里子 (Alt.Sax.) / 小笠原良太 (Ten.Sax.) / 佐藤広理 (Bar.Sax.)
(サクソフォーン四重奏)

リヴィエ グラーヴェとプレスト
J. Rivier Grave et Presto

大川 博（バリトン）

ピアノ伴奏：富田 優

チマーラ [郷愁]

P.Cimara
モーツァルト
W.A.Mozart

"Nostalgia"
歌劇『フィガロの結婚』より “訴訟に勝ったと！”
[Le nozze di Figaro] ~ "Hai già vinta la causa !"

ヴェルディ

歌劇『仮面舞踏会』より

G.Verdi [Un ballo in maschera] ~ "Ecco l'orrido campo ove s'accoppia al delitto la morte!"

司会：西山 淑子

すみだトリフォニーホール 小ホール

主催：日本音楽舞踊会議／月刊『音楽の世界』

入場料金：2500円（全自由）

〒169-0075 新宿区高田馬場4-1-6 寿美ビル305号

Tel.&FAX : 03-3369-7496

ホームページ：<http://www5c.biglobe.ne.jp/~onbukai>

電子メール : onbukai@mua.biglobe.ne.jp



特集 Fresh Concert -CMDJ2009-の出演者に訊く！

Fresh Concert も今年で7回目を迎えます。第1回～第4回までは出演者を集め、座談会を開催し、その内容をコンサート特集記事として掲載してまいりましたが、5回目からは幾つかの質問項目を用意し、その回答をこの雑誌に掲載するようにしています。

本年度の Fresh Concert の出演者には、以下の質問項目について答えてもらいました。

1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ
2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品
3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？
4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？
5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？
6. 20年後のあなたの生き方を想像してください（夢でもいいです。）
7. その他（書きたいことをなんでも書いて下さい。書かなくともいいです）しょうか？

1.～3. までは、昨年 of 質問項目と同じです。昨年 of 4.は[今一番悩んでいることは？]そして 5.は [もし、余命あと1年と宣告された時、あなた何を思い、何をしておこうと するでしょうか？] という項目でした。昨年 of 5.は、その人の人生観の深層部に 触れる興味深い質問でしたが、予想していた以上にまじめに答えてくれました。今年 は新しい項目、4.～6.を用意しました。4.の[いままでで特に腹がったところは？] の質問

項目は、長く生き来た人間ならば、自分自身に対して、世の中に対して、色々腹が立つことが溜まり、本音で答えてくれれば、その人が何に拘り生きて来たかを知る手懸を与えてくれるものとなりうるでしょうが、回答者の方々がまだ若いからか、どちらかというところ控えめな回答が多かったようです。しかし、特定の人間に対する言い難い怒りとか、[フランス歌曲が上演される機会が少ない]など、社会風潮に対する不満とか、その人の心の根深いところにある思いや、拘りを垣間見ることも出来ると思います。

[20年後のあなたの生き方を想像してください] も、どちらかというところ、ささやかな夢を語るものが多いように見えますが、殆どの人達が、20年後も音楽活動が続けている自分の姿を思い浮かべています。それこそ、このコンサートの出演者の切実な夢であり願いであり、また、我々がこのコンサートを企画した最大の狙いも、出演者の方々に、このコンサートの出演を、今後長く音楽活動が続けるキッカケにして欲しいというところにあるのです。

それでは、出演者のみなさんの回答を、演奏順に紹介させていただきます。

なお、出演者の写真につきましてはプログラムのページに掲載してありますので、そちらを併せてご覧頂きたいと存じます。 (中島 洋一)

① 高橋 亜侑美／岩下 真菜 (2台のピアノ)



高橋 亜侑美



岩下 真菜

1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

今回このフレッシュコンサートに出演させていただき、本当に嬉しく思います。また、このような機会を与えてくださった中島先生をはじめとする音舞会の方々に感謝致します。今回演奏させていただくインファンテのアンダルシア舞曲は、

スペイン情緒あふれるエキゾチックな音楽であり、そのリズムや情熱的な旋律は、初めて聴いた方でも楽しんで聴いていただけたと思います。そんなスペインの音楽にのせて2台ピアノの迫力やハーモニー、アンサンブルの楽しさをお届けできたらと思います。また、舞台上で演奏させていただける喜びを感じながら、精一杯演奏したいと思います。(高橋)

国立音楽大学での演奏会で出演して以来5ヶ月ぶりにまたデュオで演奏出来る機会を頂けた事本当に感謝しています。聴いて下さる方々にスペインの雰囲気を感じて頂けたら嬉しいです。(岩下)

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

ルトスワフスキー パガニーニ変奏曲 (岩下)

2台ピアノの作品だと、ショスタコーヴィチのコンチェルティノーを勉強してみたいです。(高橋)

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

スポーツに関心があります。音楽とは無縁に感じるものですが、怪我やプレッシャーなどと戦いながら自分の技を磨き努力しているトップアスリートの方たちの発言は、音楽をやる私にとっても勇気をもらえたり勉強になる部分が沢山あります。(高橋)

料理を作っているところを見る事。(岩下)

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

抽象的になってしまいましたが、無責任な教師を見た時です。(高橋)

小学生の頃おんなの子に見られた事がなかったこと。(岩下)

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

自分の演奏について、聴いてくださった方から嬉しい感想をいただいたことです。(高橋)

音楽の勉強を続けていられること。(岩下)

6. 20年後のあなたの生き方を想像してください（夢でもいいです。）

家庭を持って、子育てしながら、演奏活動をしたり、ピアノの先生として音楽に関わっていられたら幸せなので、そんな姿を想像します。(高橋)

留学から帰ってきて、伴奏ピアニストとして仕事ができるようになっていいる&今回一緒に出演させて頂いた高橋さんとのデュオコンサート第10回が開かれている。笑…ことを願っています。(岩下)

② 小木曾 実奈（ソプラノ）



1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

大学院で専門的にフランス歌曲を勉強し、今回歌わせて頂く機会に恵まれ、とても幸せに感じております。様々な方への感謝の気持ちを忘れず舞台に立ちたいと思います。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

フォーレの初期歌曲作品

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

お買い物、料理、旅行

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

特に思い浮かびません…

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

家族を始め、周りの皆様からのたくさんの愛情を受けることです。

6. 20年後のあなたの生き方を想像してください（夢でもいいです。）

歌を歌い、幸せな家庭を持ち、毎日ニコニコ笑っていられれば…と思います!!

③ 小山 佳美 (ピアノ)



1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

日本音楽舞踊会議に入会させていただいてから、初めて出演させて頂くので、緊張しています。

少しでも多くの方に、日本の音楽を聴いて楽しんでいただけますように・・・。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

まだ演奏をしたことのない、邦人作品。

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

ご当地キティちゃん（携帯ストラップ）集め、旅行、梅干し作り。

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

友人の彼・・・

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

ずっっっっとお会いしたかった一柳慧さんにお会いしてお話したこと。

感動して、倒れそうになりました。

6. 20年後のあなたの姿を想像してください（夢でもいいです。）

音楽と、ディズニーと、素敵な旦那様に囲まれた幸せな生活。

④ 中山 弘一 (バリトン)



1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

今年大学を卒業し、初めて公の場でフランス語の歌曲・アリアを歌わせていただける機会を頂いたので、緊張と共に期待に胸が膨らんでおります。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

大学時代にも扱っていましたが、フォーレの歌曲を研究したいと思っています。

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

宝飾品を中心とした西洋美術を扱う仕事をしているので、アンティークジュエリーや専門学校で学んだジュエリーデザイン等に興味があります。

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

まだまだ一般的にフランス歌曲などの日本での上演が少ないこと。

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

老人ホームで慰問コンサートを行ったときに、お客様に喜んで頂けたこと。

6. 20年後のあなたの姿を想像してください（夢でもいいです。）

将来の目標ではありますが、美術商として一人前になり、才能のある音楽家を支援・育成する立場になることです。

7. その他（書きたいことをなんでも書いて下さい。書かなくともいいです）

音楽に携わる人間として、お客様に自分の音楽を聞いていただける機会を与えていただけることはとても光栄なことであり、他の優秀な音楽家と同じ舞台の上で演奏できるということはとても名誉なことであると思います。

このような機会を与えてくださいました中島洋一先生を初め、諸先生方や関係者の皆様に感謝の意を込めると共に、良いコンサートとなるように精進してゆきたいと思います。

⑤ 佐々木 寿子（ソプラノ）



1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

今回、このような素敵な演奏会に出演させて頂く事ができ、とても嬉しく思っています。ご指導いただいている先生や、先輩方、家族、私を見守って応援して下さいっているたくさんの方への感謝の気持ちを胸に、この演奏会を私自身の新たな一歩として心を込めて演奏させて頂きたいと思います。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

ラヴェルやプーランクの作品。日本歌曲にも挑戦したい

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

体を動かす事が大好きなので、暇があれば泳いでいます。映画鑑賞も大好きです。

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

伴奏者に、食べ物を捕られた事・・・。

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

大学院に合格して勉強する機会を与えて頂いた事

6. 20年後のあなたの姿を想像してください（夢でもいいです。）

あまりクラシックを聞いた事のない人にも楽しんでもいただけるような演奏会を開きたい！地元で音楽を広めていきたい。

⑥ 工藤 槇子(P.)／大羽 由希子(Vn.)／花澤 春香 (Vc.)（ピアノトリオ）

1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

この度は、このような素敵な演奏会に出演させていただき、心から感謝いたしております。私たちがこの曲に抱くイメージ、思いを皆様にお伝えできればと思います。【全員】



工藤 慎子 (P.)



大羽 由希子 (Vn.)



花澤 春香 (Vc.)

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

メンデルスゾーンのピアノ三重奏曲 第一番 二短調 作品49【全員】

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

- ・読書です。【大羽】
- ・海外ドラマ鑑賞です。今は“HEROS”にはまっています！【花澤】
- ・犬です。実家に帰ると、愛犬“エル”に癒してもらっています【工藤】

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

三人とも学校の階段の同じ場所で転びました…。【全員】

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

- ・ヴァイオリンを通じてたくさんの素敵な方々と出会えたこと。【大羽】
- ・初めてチェロでお仕事をし、再度、お仕事の依頼をいただいたこと。【花澤】
- ・夢であった、バレエピアニストになれたこと。【工藤】

6. 20年後のあなたの生き方を想像してください（夢でもいいです。）

各々の楽器でお仕事をしていけたらと思います。

また、プライベートでは各々が素敵なパートナーと巡り会えていたらと思います。【全員】

7. その他（書きたいことをなんでも書いて下さい。書かなくともいいです）

私たちは、結婚式やパーティーなどでの演奏をしております。音楽はジャンルを問わずに演奏します。詳しい内容、お問い合わせは【大羽（おおば）】まで！

snow-white.apple.116@ezweb.ne.jp



⑦ 吉水 知草（ソプラノ）

1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

本日はご来場いただき、誠にありがとうございます。皆さまに聴いていただける幸せをかみしめ、精一杯演奏させていただきます。また、マネージメントをしてくださいました中島洋一先生のご厚情に心より感謝申し上げます。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

日本の歌をこれからたくさん勉強したいと思います。

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

地方の鈍行電車に乗ることです。今月末にものんびり四国を巡ります。

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

一生懸命考えましたが、思い浮かびませんでした。

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

一番を決めるのは難しいですが、大学に合格した時、家族みんなで喜んでくれた光景がすぐに浮かびました。

6. 20年後のあなたの姿を想像してください（夢でもいいです。）

仕事を続けつつ、歌を歌っていたいです。旦那さんと娘が一人と猫がいれば完璧！です。

⑧ 大澤知代（Sop. Sax.）/熊谷枝里子（Alt. Sax.）/小笠原良太（Ten. Sax.）/佐藤広理（Bar. Sax.） （サクソフォーン四重奏）



サクソフォーン四重奏のメンバー

左：小笠原良太（Ten.）

左2：大澤知代（Sop.）

左3：熊谷枝里子（Sop.）

右：佐藤広理（Bar.）

1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

今回このような演奏会に出演させて頂きありがとうございます。

クラシックサクソフォーンの魅力を沢山の方に知って頂けるような場となるよう、メンバー一同頑張りたいと思います。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

- ・サクソではあまり曲がないですが、バロック時代のものに取り組んでみたいです。（佐藤）
- ・ゴトコフスキーやマスランカなど現代の作曲家の作品を勉強したいと思っています。（大澤）

- ・シューマン、ブラームスなどのロマン派の作品に取り組んでみたいです。(小笠原)
- ・グラズノフや、バッハなどの作品に挑戦してみたいです。(熊谷)

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

- ・最近ビリヤードにはまっています！(佐藤)
- ・いろんな場所へ一人旅に出たいです。(大澤)
- ・料理とお酒です。(小笠原)
- ・雑誌や、漫画や本を読んだり買い物したりする事です。(熊谷)

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

- ・あったかもしれませんが、もう忘れちゃった…。(佐藤)
- ・要領が悪い自分にいつも腹が立っています…。(大澤)
- ・本番用のリードを洗濯してしまった時自分に対して腹が立ちました。(小笠原)
- ・友達や大事な人にうそをつかれた時です。(熊谷)

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

- ・受験に受かった時です！(佐藤)
- ・友達からのサプライズです！(大澤)
- ・サクソフォーンと出会い、続けられていることです。(小笠原)
- ・たくさんありすぎて、順番がつけられません。笑(熊谷)

6. 20年後のあなたの姿を想像してください（夢でもいいです。）

- ・何かしら音楽に関係する仕事をできていたらいいなと思います。(佐藤)
- ・ママさんサックスプレイヤーになりたいです！笑(大澤)
- ・サクソフォーンを続けていきたいです。めざせ億万長者！(小笠原)
- ・20年後もその先もずっと音楽に携わってきたいです。(熊谷)

7. その他（書きたいことをなんでも書いて下さい。書かなくともいいです）

まだカルテットを組んで日が浅い私達ですが、これから様々なことにチャレンジして行きたいと思っています。

よろしくお願い致します！

① 大川 博（バリトン）



1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

今、出来る精一杯の演奏をしたいです。コンサートで歌わせて頂く二曲は、私の大好きな曲なので、少しでも多くの方の心に残るような演奏が出来たら幸せに思います。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

G. ヴェルディ作曲《リゴレット》

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

食に関することです。歌に出会わなければ、料理人を目指していたと思います。

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

嫌なことは忘れてしまうので、思い出せません…

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

好きな事が出来ている今が、一番嬉しいです。

6. 20年後のあなたの生き方を想像してください（夢でもいいです。）

歌手として活躍したいです。

⑩ 増子 あゆみ（ソプラノ）



1. 今回のコンサート出演に向けてのメッセージ

このような素敵な演奏会で歌わせて頂けることに、とても感謝しています。今日演奏する曲は、夫・子供を持つアメーリアという女性が、夫以外の男性を愛してしまう。その相手とは、夫が秘書として仕えている総督である。許されぬ愛とわかっているアメーリアは、占い師に打ち明け、すべてを忘れられる魔法の草があることを教えられる。アメーリアは決意し、その草があるという処刑場へと、恐怖に震えながらやって来る。そして草を摘み採ろうとするが、アメーリアは彼を失っていった自分になにが残るだろうかと悩み、神に祈りを捧げるというアリアです。ヴェルディにとって『仮面舞踏会』という作品は、新しい道を開いた作品であるように、私にとっても新たな歌の道を開かせてくれた作品です。学生という枠から出て新たな第一歩となるこの演奏会で、この曲を歌えることに、本当にうれしく思います。そして、ここから一歩ずつ成長していきたいです。最後に、中島洋一さんをはじめこの演奏会を支えて下さっている方々に感謝申し上げます。

2. 他に挑戦してみたい、作曲家、作品

たくさんあるのですが、中でも大好きなG. Verdiのオペラ作品全部を勉強したいです。

3. 音楽以外で特に関心のあること（もの）は？

寝る前にミルクティーを飲んだり、花屋の前を通りかかった時の草花の匂いなど、小さな幸せを見つけて味わうこと。身の回りには小さな幸せが結構あるものです。

4. いままで生きていて特に腹が立った（怒りを感じた）ことは？

どんなに腹が立っても、寝ると忘れるタイプです…負けず嫌いなので、怒るより悔しいと思うことの方が多いです。

5. いままで生きていて、一番嬉しかったことは？

昨年、オペラデビューを果たしたこと！終演後は思わず泣いてしまいました。

6. 20年後のあなたの姿を想像してください（夢でもいいです。）

好きな事をして、大切な人たちといられれば文句はありません！

◆過去開催の Fresh Concert 演奏者&演奏曲目◆

《第1回 (2003年3月19日 (水): 新宿角筈区民センターホール》

司会: 西山淑子

岩槻 佳枝 (ピアノ)

リスト 『バラード 第2番』

F.Liszt 2 me Ballade

吉松 亜衣 (ソプラノ)

ピアノ 金益 研二

ベッリーニ オペラ『夢遊病の女』より “気もはればれと”

V.Bellini [La Sonnambula] ~ “Come per me sereno”

松浦 豊彦 (バリトン)

ピアノ 真田 千絵

シューベルト

F. Schubert

“さすらい人が月に寄せて” Der Wanderer an der Mond D.870

“羊飼いの嘆きの歌” Schäfers Klagelied D121

“星はなんと明るく” Die Sterne D.939

湯原 拓哉 (チェロ)

ピアノ 澤田 友子

1. ポッパー 『40の練習曲』より第17番 ハ長調 作品 73-17

D.Popper "40 Studies" No.17 in C major op.73-17

2. チャイコフスキー 『夜想曲』 作品 19

P.Tchaikovsky "Nocturne" op.19

3. ボッケリーニ ソナタ 第6番 イ長調 第1.2楽章

L.Boccherini "Sonata for Cello and Piano" NO.6 in A major move.1,2.

植田 さや香 (ピアノ)

スクリャービン **A.N. Scriabin**

1. 『3つのプレリュード』 作品 37-1、作品 51-2、作品 59-2

"3 Preludes" Op.37, No.1, Op.51, No.2, Op.59, No.2

2. ピアノ・ソナタ 第9番 『黒ミサ』 作品 68

Sonata No.9, "Black Mass" Op.68

岩間 俊恵 (ピアノ)

メトネル **N. Medtner**

<忘れられた調べ>第1集 作品 38より 第1番『追憶のソナタ』イ短調

from "Forgotten Tunes" Cycle Op.38 "Reminiscence Sonata" a minor

高波 亜由実 (ソプラノ)

ピアノ 田子 篤子

1. ベッリーニ “熱き願い”

V.Bellini Il Fervido Desiderio

2. ベッリーニ “優しい妖精、マリンコニーアよ”

V.Bellini Malinconia, ninfa Gentile

3. ドニゼッティ オペラ 「シャモニーのリンダ」より “この心の光”

G.Donizetti 「Linda di Chamounix」 ~ ” O luce di quest'anima”

戸田 竜太郎 (クラリネット) / 山口 有希子 (ピアノ)

ブラームス **J.Brahms**

ピアノとクラリネットのためのソナタ 作品120-2

Sonata für Klavier und Klarinette Op.120 Nr.2

小道 一代 (メゾ・ソプラノ)

ピアノ 岸 洋子

コープランド 『古いアメリカの歌』より

A.Copland “Old American Songs” ~

遠い昔 Long Time Ago

小さな馬 The Little Horses

ザイオンの壁 Zion's Walls

川のほとり At the River

《第2回（2004年4月6日（火）：めぐろパーシモンホール（小）》

司会：西山淑子

高橋 絵里（ピアノ）

ショパン ソナタ ロ短調 作品 58 より、第1、第4楽章

F.Chopin Sonata in b-minor op.58 ~ 1mov. and 4 mov.

鈴木 文（ソプラノ） ピアノ 松本 智恵

ベッリーニ オペラ『夢遊病の女』より “私にとって今日は何とすばらしい日”

V.Bellini [La Sonnambula] ~ “Come per me sereno oggi”

相澤 沙代（ピアノ）

プロコフィエフ ソナタ第7番 作品 83

S.Prokofiev Sonata no.7 Op.83

金子 直美（ソプラノ） ピアノ 青木いづみ

マスカーニ 『アヴェ・マリア』

P.Masukagni “Ave Maria”

ドヴォルザーク オペラ『ルサルカ』より “月に寄せる歌” 他

A.Dvorak [Rusalka] ~ “Piesen rusalky o Mesicku”

植田 さや香（ピアノ）

1. 浅香 満 バラード

M.Asaka Ballade

2. スクリャービン ソナタ第4番 作品 30

A.N. Scriabin Sonata No.4 Op.30

神尾 弥（打楽器）

向井 耕平 「前奏曲とアレグロ」 ~ マリンバのための 作品 19

K.Mukai Prelude and Allegro for marimba Op.19

北川 葉子（ピアノ）

ラフマニノフ コレルリの主題のよる変奏曲 Op.42

S.Rakhmaninov Variations on a theme of Corelli Op.42

矢数 典子（ソプラノ） ピアノ 藤川 志保

モーツァルト オペラ『フィガロの結婚』より

「スザンナは来ないかしら」 ~ 「楽しい思い出はどこへ」

W.A.Mozart [La Nozze di Figaro] ~

“E Susanna non vien!” ~ “Dove sono i bei momenti”

ユリヤ・スメタンキナ “Yuliya Smetankina”（フルート）

アウラ・ヴァージニア・ポペスク “Aura Virginia Popescu”（ヴァイオリン）植田 さや香（ピアノ）

ブラームス .ハンガリア舞曲 第1番、第5

~フルートとヴァイオリンの二重奏（ピアノ付）

J.Brahms .Hungarian Dance No.1 and No.5

~ Arranged for Flute, Violin and Piano

《第3回（2005年3月30日（水）：めぐろパーシモンホール（小）》

司会：西山淑子

秋山 有子（ピアノ）

L.V.ベートーヴェン ピアノソナタ op.81-a “告別”

L.V.Beethoven Klavier Sonate op.81-a “Das Lebewohl”

谷坂 仁美（ピアノ）

S.ラフマニノフのプレリュード Op23 - 2、23 - 4、23 - 5、32 - 5

S.Rakhmaninov Prelude Op.23-2,23-4, 23-5, 32-5

高橋 絵理（ソプラノ）

ピアノ伴奏 山下珠実

G ロッシーニ 「ウイリアム・テル」

～彼らはとうとう行ってしまった！－暗い森、荒れ果てた悲しい野よ～

G.Rossini 「Guglielmo Tell」

～ S'allontanano alfine ! – Selva opaca,deserta brughiera ～

加藤 みちる（ピアノ）

S.ラフマニノフ コレルリの主題による変奏曲 op.42

S.Rakhmaninov Variations on a Theme of Corelli op.42

高原 史乃（ソプラノ）

ピアノ伴奏 山下珠実

ロッシーニ 古風なアリエッタ

G.Rossini Arietta all' antica

ヴェルディ 歌劇「海賊」より

～まだ彼は帰ってこない！...私の頭から暗い考えを～

G.Verdi Opera 「Il Corsaro」

～ Egli non riede ancora!...Non so le tetro immagini ～

----- 休憩 -----

久保 智美（オンド・マルトノ）

ロラン クルーズ オンド・マルトノ ソロの為の ” アルス...”（日本初演）

Roland Creuze ” ALS...” pour Ondes Martenot solo

朴 成姚（ピアノ）

L.V.ベートーヴェン 15の変奏曲とフーガ（エロイカ変奏曲）

L.V.Beethoven 15 Variationen mit Fuge, Es-Dur ,Op.35

折田 いづみ（メゾ・ソプラノ））

ピアノ伴奏 山下珠実

G ビゼー・歌劇「カルメン」より『セギディーリャ』

G. Bizet Carmen “Seguidilla”

C.サン＝サーンス 歌劇「サムソンとデリラ」より『愛の神よ、弱い私を助けて！』

C.Saint-Saens [Samson et Dalila] “Amour! Viens aider ma faiblesse!”

富田 紀子（ピアノ）

C.ドビュッシー： 前奏曲第2集より 1 1. 交代する3度 1 2. 花火

C.Debussy : [Preludes 2e live] 11.Les tierces alternees, 12.Feux

佐藤 大介（ピアノ）

R.シューマン 幻想曲ハ長調 作品17より第1楽章

R.Schumann Fantasie C-dur Op.17 ~ 1.Satz

《第4回》2006年3月28日（火）：めぐろパーシモンホール（小）》

司会：西山淑子

小俣 優衣（ピアノ）

ラフマニノフ ソナタ 第2番 変ロ短調 作品36

S.V.Rakhmaninov Sonata No.2 Bb minor Op.36

佐野 友美（ソプラノ）

ピアノ伴奏 山下 珠実

ヴェルディ 歌劇「椿姫」より “ああ、そはかの人か〜花から花へ”

G.Verdi Opera 「La Traviata」 "Ah! fors'è lui … Sempre libera"

内田 陽子（ソプラノ）

ピアノ伴奏 花井 梨江

モーツァルト 演奏会用アリア『わが感謝を受けたまえ、やさしい保護者よ！』

W.A.Mozart Konzert Aria “Nehmt minen Dank, ihr holden Gonner”

歌劇『魔笛』より “恐れるな、私のかわいい若者よ”

Opera 「Die Zauberflöte」 “O zittre nicht, meinrn lieber Sohn”

本間 太郎（ピアノ）

ヒナステラ ピアノソナタ 第1番

A.Ginastera Piano Sonata No.1

知念 祥子（ソプラノ）

ピアノ伴奏 山下珠実

プッチーニ 歌劇「蝶々夫人」より “ある晴れた日に”

G.Puccini Opera 「Madama Butterfly」 “Un bel di vedremo”

井出 舜太郎（チェロ）

ピアノ伴奏 鈴木慎崇

サン・サーンス チェロコンチェルト第1番 op.33 第三楽章

Saint Saens Cello Concert a-minor Op.33 3d. mov.

----- 休憩 -----

村上 貴子（ソプラノ）

ピアノ伴奏 山下 珠実

モーツァルト 歌劇『魔笛』より “地獄の復讐が私の心の中に”

W.A.Mozart Opera 「Die Zauberflöte」 "Der Hölle Rache Kocht in meinem Herzen"

プッチーニ 歌劇「つばめ」より “ドレッタの素敵な夢”

G.Puccini Opera 「La Rondine」 "Chi il bel sogno di Doretta"

下川 慶子（ソプラノ）

ピアノ伴奏 山下珠実

ヴェルディ 歌劇『運命の力』より “神よ平和を与えたまえ”

G.Verdi Opera 「La forza del destino」 "Pace, pace mio dio"

歌劇『仮面舞踏会』より “私は死にます、でもその前に”

「Un ballo in maschera」 "Morro ma prima in grazia"

大矢 絢子（ピアノ）

ショパン 「幻想ポロネーズ」 変イ長調 op.61

F.Chopin Polonaise-fantasie As-dur op.61

小椋 由加里（ソプラノ）

ピアノ伴奏 花井 梨江

山田耕筰 「AIYAN の歌」より “曼珠沙華”

ロッシーニ 歌劇「セビリヤの理髪師」より “今の歌声”

G.Rossini Opera 「Barbiere Di Siviglia」～ “Vna Voce poco fa”

相山 潤平（テノール）

ピアノ伴奏 合田由佳

トスティ “セレナータ”

.F.P.Tosti "La serenata"

ヴェルディ 歌劇『仮面舞踏会』より “永久に君を失えば”

G.Verdi Opera 「Un ballo in maschera」 “Ma se m' e forza perderti”

《第5回》2007年4月6日（金）：すみだトリフォニーホール（小）

司会：西山淑子

元田 絢子／西野 杏梨（ピアノ連弾）

ドヴォルザーク スラブ舞曲 No.8作品46-8/No.10 作品72-10/No.15 作品72-15
Dvorak Slavac Dance No.8 op.46-8/No.10 op.72-10/No.15 op.72-15

武田 麻衣（ソプラノ）

ピアノ伴奏：森田 真帆

マスネ

“君の青い目を開けなさい”

歌劇《マノン》から “さようなら、“私たちの小さなテーブルよ”

Massenet “Ouvre tes yeux bleus” / 《Mannon》～ “Adieu, notre petite table”

湯川 亜也子（メゾ・ソプラノ）

ピアノ伴奏：森田真帆

フォーレ 歌曲「ある日の詩」

G. Fauré “Poeme d'un jour (Rencontre / Toujours / Adieu)”

恵藤 幸子（ピアノ）

バッハ トッカータ

ホ短調

J. S. Bach Toccata e-moll BWV914 No.2

ショパン 練習曲 作品15-5 変ト長調 「黒鍵」

Chopin Etude Op.15-5 Ges-Dur 「Black key」

プロコフィエフ ピアノソナタ 第2番 作品14第二楽章

Prokofiev Piano Sonata No.2 Op.14 (2nd mov.)

宮川 雅衣（ソプラノ）

ピアノ伴奏：森田真帆

トスティ 安らぎを返させたまえ

Tosti “Ridonami la calma”

モーツァルト 歌劇《イドメネオ》より “もし私が父上を失い”

Mozart 《Idomeneo》～ “Se il padre per dei”

花田 愛（ソプラノ）

ピアノ伴奏：森田真帆

ドビュッシー グリーン/「放蕩息子」よりアザエル！なぜお前は去っていったの？

Debussy Green / L'enfant prodigue ～ “Azaël! Pourquoi m'as-tu quittée?”

----- 休憩 -----

横山さやか（P）／神原あゆみ（P）／高橋英樹（Per.）／鈴木紋香（Per.）

バルトーク 2台のピアノと打楽器のためのソナタ（第2,3楽章）

Bartok Sonata for two pianos and percussion

島田 祐子（ソプラノ）

ピアノ伴奏：神原あゆみ

レスピーキ 《森の伝説》より “牧神たち” / “エグレ” / “黄昏”

Respighi 「Deita silvanca」～ “IFAUNI” / “EGLE” / “CREPUSCOLO”

神田 麻衣（ピアノ）

ショパン バラード 第4番 ヘ短調 作品52

Chopin Ballade No.4 f-minor Op.52

金澤 梨恵子（ソプラノ）

ピアノ伴奏：山下 知里

グノー “おいで！芝生は緑だ！” / 歌劇『ファウスト』より “宝石の歌”

Gounod “Viens! Les gazons sont verts!” / 《Faust》～ “Air des bijoux”

太田 智子（ソプラノ）

ピアノ伴奏：山下 知里

ラフマニノフ “夢” 作品8-5 “彼女達は答えた” 作品21-4

Rakhmaninov “Dream” Op.8-5 / “They answered” Op.21-4

ドヴォルザーク 歌劇《ルサルカ》より “月に寄せる歌”

Dvorak 《Rusalka》～ “Piesen rusalky o Mesicku”

《第6回》2008年4月5日(土):すみだトリフォニーホール(小)

司会:西山淑子

- | | |
|------------------------|--|
| 坪野 智子 (ソプラノ) | ピアノ伴奏: 森田 真帆 |
| フォーレ | 「五月」作品1-2、「リディア」作品4-2、「愛の唄」作品27-1 |
| G.Fauré | "Mai" Op.1-2, "Lydia" Op.4-2, "Chanson d'Amour", Op.27-1 |
| 福田 将史/原田 佳菜子 (フルート二重奏) | ピアノ伴奏: 高橋 亜侑実 |
| モーツァルト | ソナタ 二長調 KV.448 (2台のピアノのためのソナタからの編曲) |
| W.A.Mozart | Sonata D-Dur KV.4484 |
| 小林 由香 (ソプラノ) | ピアノ伴奏: 森田 真帆 |
| ベルリオーズ | 「夏の夜」作品7より 6..知られざる島 |
| H.Berlioz | [Les nuits d'ete] op.7 ~ "Lile inconnue" |
| プーランク | 「歌の調べ」より 3.重々しい歌、4.快活な歌 |
| F. Poulenc | [Airs chantets] ~ Air grave, Air vif |
| 上埜 マユミ (ピアノ) | |
| リスト | ハンガリア狂詩曲 第12番 嬰ハ短調 |
| F.Liszt | Hungarian Rhapsodies No.12 C# minor |
| 増田 浩子 (ソプラノ) | ピアノ伴奏: 森田 真帆 |
| フォーレ | 「5つのヴェネチアの歌」より “ひそやかに” |
| G.Fauré | [5Mélodies de Venise] ~ "En sourdine" |
| C.ドビュッシー | 「2つのロマンス」より 1. そぞろな悩める心、2. 鐘 |
| C. Debussy | [2 Romances] "L' âme évaporée et souffrante", "Les cloches" |
| ----- 休憩 ----- | |
| 元田 絢子/西野 杏梨 (ピアノ連弾) | |
| グリーク | 「ペールギュント組曲」 第1集 作品46 |
| E.Grieg | [Peer Gynt-Suite1] Op.46 |
| 兼子 知恵 (ソプラノ) | ピアノ伴奏: 坂田 優子 |
| アルディーティ | “口づけ” |
| L.Ardit | "Il bacio" |
| ヴェルディ | 歌劇『リゴレット』より “麗しき御名” |
| G.Verdi | [Rigoletto] ~ "Caro nome che il mio cor" |
| 川田 修一 (トランペット) | ピアノ伴奏: 藤田 朗子 |
| ヒンデミット | トランペットとピアノの為のソナタ |
| P.Hindemith | Sonate für Trompete und Klavier |
| 齋藤 希絵 (ソプラノ) | ピアノ伴奏: 森田真帆 |
| トマ | 歌劇『ハムレット』より “オフィリアの狂気のシェーナとアリア” |
| A.Thomas | 《Hamlet》 ~ "Scène et air et air de la folie d' Ophélie" |
| 古川 詠子 (ソプラノ) | ピアノ伴奏: 石川 美也子 |
| ミルヴェデン | 愛の歌 |
| I.Milveden | Kärlekens visa |
| ニールセン | リンゴの花びら (歌曲作品10) |
| C. Nielsen | Æbleblomst (Sange, op.10) |
| ランゲミュッラ | ホアナの第一の歌 (「スペインの学生たち」より 作品22-4) |
| P.E. Lange-Müller | Juanas Første Sæng (Af Operaen "Spanske Studenter" Op22. No.4) |
| | ホアナの第二の歌 (「スペインの学生たち」より 作品22-5) |
| | Joanas Anden Sæng (Af Operaen "Spanske Studenter" Op22. No.5) |
| ステンハンマー | 森で |
| W.Stenhammar | I Skogen |

